

航空レーザ計測、POS 撮影における検証点測量

ご提供

中日本航空株式会社 調査測量事業本部

代表: 空間計測第 3G 鶴飼 尚弘

所在: 愛知県西春日井郡豊山町大字豊場字若宮 17-1

【TEL】 0568-28-4851

【URL】 <http://www.nnk.co.jp/>

作業概要

航空レーザ計測、POS 撮影における、現地との整合をはかる検証点測量。広域な作業エリアで、多数の検証点測量を VRS 方式により取得する。

留意点としては、上級基準点への取り付けを行わないため、点検計算の代わりに再初期化を行い 2 回測定による座標較差によりミス FIX などの確認を行った。

従来の測量方式では、広域な作業エリアで検証点測量を行う場合、電子基準点や近傍の三角点を既知点とした基準点測量が必要となる。VRS 方式による RTK により、作業員の縮小とコスト削減が可能となりました。

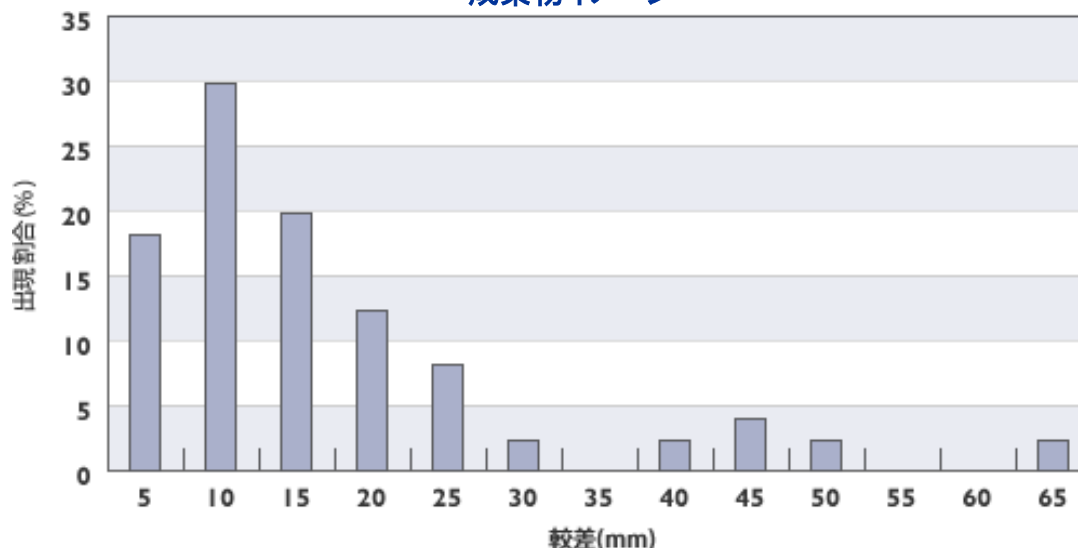


測量結果

同一点における再初期化による座標較差

既存の三角点、基準点との整合も良く、30mm 以上の較差の出現も 5% 未満で十分要求品質をクリアした。

成果物イメージ



現場からの感想

今後、応用測量分野での利活用を検討している。

弊社より...

最新の測量技術、航空レーザ測量・POS 撮影の精度検証用の検証点測量にも VRS 方式によるネットワーク型 RTK-GPS が活用されています。航空機の自動空三成果解析には、後処理 RRS (実電子基準点) も同時にご利用いただいております。

慣性計測装置 (GPS/IMU) による後処理キネマティック解析は、測量技術の飛躍的革新に大きく寄与しています。公共測量作業規程の改正 (予定) における最新技術のポイントは電子基準点情報の利活用に関わっているものが大半を占めています。